



# 関西物流改善事例 発表会2015

テーマ：強い現場で未来を拓く

徹底したコスト削減を実現した改善事例、  
お金をかけずに成果を得た改善事例などの  
優れた事例が9件発表されます。

会 期：10月27日(火) 10:00～16:45

会 場：ホテル大阪ベイタワー

定 員：300名

主 催：公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会  
日本ロジスティクス研究会 関西支部

## ロジスティクス強調月間2015 サポーター 一覧

### 企業

株式会社IHI	株式会社日本アクセス
アサヒビール株式会社	日本通運株式会社
株式会社NTTデータ・チャイナ・アウトソーシング	日本貨物鉄道株式会社 (JR貨物)
株式会社岡村製作所	株式会社日本能率協会コンサルティング
花王株式会社	フェデラル エクスプレス
鹿島建設株式会社	富士通株式会社
加藤産業株式会社	株式会社フジトランス コーポレーション
株式会社サーガ	北王流通株式会社
サカタウエアハウス株式会社	ホンダロジコム株式会社
サンコーインダストリー株式会社	三井倉庫株式会社
サントリーホールディングス株式会社	三菱商事株式会社
株式会社住友倉庫	三菱倉庫株式会社
株式会社ダイフク	村田機械株式会社
東芝ロジスティクス株式会社	矢崎エナジーシステム株式会社
TOTO株式会社	ヤマエ久野株式会社
東洋ビジネスエンジニアリング株式会社	リコーロジスティクス株式会社
トヨタ自動車株式会社	月刊マテリアルフロー
株式会社豊田自動織機トヨタL&Fカンパニー	月刊ロジスティクス・ビジネス

### 大学

愛知学院大学

## 開催にあたって

近年、グローバル化の進展、少子高齢化に伴う構造変化への対応など、企業経営を取り巻く環境も大きく変化してきております。このような状況下において、調達・生産から物流、営業・販売までのプロセスを一元管理することによる企業競争力強化および企業価値向上に大きく貢献するロジスティクスの担う役割は益々重要になっております。

また、ロジスティクスを実質的に支える物流現場に目を移すと、作業員およびトラックドライバー不足といった社会環境の変化のもと、ますます進む多頻度小口配送、物流サービスの高度化など、多くの課題を抱えています。そのような中、物流現場におきましては、経営環境および市場環境の変化などをいち早く察知し、柔軟に対応できる「現場力」の強化が求められています。

当協会は、創立以来、毎年10月を「ロジスティクス強調月間」として定め、東京、名古屋、大阪、福岡でロジスティクスの啓発、普及活動を展開しております。

本年度は「これからのロジスティクスのあるべき姿」を統一テーマとして、37機関のサポートのもとに活動を実施いたします。

そこで、当協会関西支部におきましては、ロジスティクス強調月間の一環として、ロジスティクスを効果的に機能させるために重要な役割を担っている物流現場の改善活動に焦点を当て、日本ロジスティクス研究会関西支部との共催による「関西物流改善事例発表会2015」を開催いたします。

本発表会では、「強い現場で未来を拓く」をテーマに、9件の優秀な企業事例を発表いただきます。とくに、今回ご発表いただく内容は、小集団活動などを通じ、現場担当者が知恵を絞り改善活動を推進し、人時生産性や作業効率の向上、コスト削減や環境負荷低減などに大きな成果をあげられた企業事例で構成されております。

また、本年度は特別講演の講師として、のぞみ経営研究所 所長 中野 昭男 氏(元トヨタ自動車株式会社 TQM(総合的品質管理)推進部)をお迎えし、「トヨタ流問題解決とカイゼンの進め方」をテーマにご講演いただきます。

本発表会が企業事例を通じ、物流現場における課題解決の手がかりや、改善ノウハウなどのヒントを得られる機会であると共に、物流現場改善の実務者同士が集う情報交流の場であり、現場改善に関わる皆様の視野を広げる最良の場になるものと確信いたしております。

つきましては、本発表会に積極的にご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



関西物流改善事例発表会2015 実行委員会

委員長 牧 邦彦

(ワコール流通株式会社 代表取締役社長)

日本ロジスティクス研究会は、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会およびその前身の団体の下で養成された、物流スペシャリストである「物流技術管理士」「国際物流管理士」「物流管理士」「物流現場改善士」による組織です。わが国唯一の物流スペシャリスト資格者による交流組織で、会員の相互研鑽ならびに物流に関する知識と技術の向上を図ると共に、関連諸機関と連携して物流の合理化を推進することを目的としています。

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、物流の現場力の強化を目的に「物流現場改善推進のための手引書(改訂版)」を作成いたしました。詳細およびダウンロードは、『物流現場改善推進』で検索し、協会HPまでアクセスしてください。



**開会挨拶**

10:00  
┆  
10:10

**牧 邦彦 氏**

関西物流改善事例発表会2015 実行委員会委員長  
ワコール流通株式会社 代表取締役社長

これからのロジスティクスのあるべき姿 「**ロジスティクスコンセプト2020**」の実現に向けた取り組み

10:10  
┆  
10:25

**橋爪 茂久**

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会  
専務理事

**事例発表1 荷主による配車・配送計画取込みによる減車の取組み**

10:25  
┆  
10:50

**AGCロジスティクス株式会社** 西日本営業開発G **南出 晃 氏**

従来、運送会社まかせとなっていた客先納入のための配車・配送計画を荷主の立場でおこない、効率的な輸送システムの構築を目指した。車両ごとの積載率の向上、エリアを拡大した運行ルートへの見直し、客先納入条件の緩和、工場での荷造りなど段階的に見直し、8,000万円/年の削減に成功した。【取扱商材】ガラス製品(ペアガラス)

**事例発表2 特価値札付け作業における生産性向上の取組み**

10:50  
┆  
11:15

**ワコール流通株式会社** 流通一課 係長 **大橋 民恵 氏** 業務管理課 主任 **阪田 優介 氏**

値札付け作業の生産性が455枚/hと停滞していたため、生産性向上に取組んだ。まず、個々の作業者の作業風景を撮影し、勉強会の中で全員で作業手順を確認し、問題点を抽出。作業手順書の修正、動画マニュアルの作成を行った。また、作業動線も分析し、最も効率良く安全性の高いレイアウトへ変更した。結果、生産性が、455枚/h ⇒570枚/h(前年比125%)となり大幅UPに成功した。【取扱商材】アパレル

**事例発表3 生協の個人宅向けセンターにおける集品ミス削減への取組み**

11:15  
┆  
11:40

**国分株式会社** 近畿支社第一営業部第二支店 コープこうべ魚崎浜ドライ集配センター **太田 貴裕 氏**

生活協同組合コープこうべの個人宅配用センターにおける集品ミスの削減に取組んだ。対策として、現場での作業ルールの徹底、情報共有化、個人指導による①集品ミス自体の削減、②検品率向上によるミス削減の2本柱で実施した。その結果、集品ミス率18%の改善、検品でのミス発見率3.2%の改善となった。【取扱商材】食品、日雑

昼 休 み

※本発表会では昼食を準備しておりません。各自でお取りください。

**事例発表4 1個流しによる出荷梱包・流通加工作業の整流化への取組み**

12:40  
┆  
13:05

**株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコサービス** 千葉物流センタ 第二担当 **大西 哲也 氏** 【第64期物流技術管理士】

2014年春に立ち上げたメーカー物流における出荷梱包・流通加工作業の改善を実施した。ムダ・ムラ・ムリを完全に排除し、作業ミスの撲滅、出荷作業時間の削減に取組んだ。出荷梱包・流通加工作業の「1個流し化」、作業標準化を目的とした「見える化」を実施した。あわせて、運搬作業の負荷軽減、ならびに商品落下などによる破損防止策として搬送機器の自作にも取組んだ。結果、作業ミスの削減(最大19件/月→0件/月)、出荷作業時間の削減(約1,160h/月→約750h/月)を達成した。【取扱商材】美容系商材

**事例発表5 流通加工作業における作業品質安定化と環境改善による生産性向上  
～顧客満足度向上のレベルアップに向けて～**

13:05  
┆  
13:30

**三愛ロジスティクス株式会社** キットイン課 課長 **坂本 光朗 氏** 【第101期物流技術管理士】

PCおよび複合機のキッティング作業の作業品質の安定化、作業生産性の向上に取組んだ。品質安定にむけ、作業工程単位ごとにミス内容の調査分析を行うだけでなく、作業担当者の経験時間や教育時間、ミス件数との相関関係を調査しミス件数低減を図った。生産性向上では、工程内のロスやムダを洗い出し、取り除くことで、作業工数低減に繋がった。結果、複合機のキッティング作業の工程内ミス0件、PCキッティングの実作業時間が7.4分削減に成功した。【取扱商材】PC、複合機

## 事例発表6 不織布袋の利用による物流経費削減への取組み

**三共生興ファッションサービス株式会社** 経理財務部 **青山 格 氏**

13:30  
13:55  
アパレルハンガー商材の包装資材の変更(ビニール袋→不織布袋)に取組んだ。従来、物流センターにハンガー商材が返品された際、毎回ビニール袋を架け替えていたため、物流センターおよび催事場での作業負荷が大きかった。そこで、シーズン商品にはビニールを架け替えず保管、出荷時は不織布袋を使用し、約20着まとめて袋がけを行うこととした。その結果、20着あたりの作業時間が160秒から20秒に削減。年間の作業時間、317時間削減に成功した。【取扱商材】アパレル

休憩

## 事例発表7 アパレル用品における返品業務の改善 ~全品種一括計上への取組み~

**ワコール流通株式会社(旧ワコール京都南流通)** 伏見流通センター 流通二課 係長 **中村 優 氏**

14:05  
14:30  
返品業務は①WB(ワコールブランド各商材)②FW(マタニティ・子供)③WE(スポーツウエア)の3チーム編成で業務を行っている。各店舗からの返品は、複数ジャンルの商品が混載で返送される。そのため、1伝票をジャンルごとに細分化する必要がある。また、計上する際、WB→FW→WEの順に計上するため、移動時間・箱詰め時間等、ロスが多く発生していた。そこで、全ジャンルを扱う専門チームを結成し処理スピード向上を図った。具体策として、専門チームを作ることで、伝票の細分化を廃止し、大幅な時間削減。また、計上の際も1ヶ所で纏めて行うことにより、移動時間を無くすことで、計上時間の生産性35%UPなどの成果をあげた。【取扱商材】アパレル

## 事例発表8 物流企業と連動した物流品質管理システム開発によるクレーム低減と顧客満足度向上

**STARLECS株式会社** SCM部 サンスター物流企画グループ **朝倉 芳 氏**

14:30  
14:55  
社会の高度化により物流への顧客要望が年々高まるなか、特に未着、延着クレームが増加した。しかし、要望を可能にするための物流インフラや荷受条件は整っていない。そこで物流会社と荷主企業が共同で品質管理システムを開発し、3000件以上におよぶ事例蓄積と分析により、物流品質改善を連動で行うことで、未着延着クレームを1/10に改善した。【取扱商材】消費財

## 事例発表9 出荷作業効率化による路線事業者の荷渡し時間短縮への挑戦

**サンコーインダストリー株式会社** 第2物流部 物流第2課 課長 **岡本 一彦 氏**

14:55  
15:20  
バラ出荷が増加するなか、ピッキング作業、検品、荷合わせ作業の効率化をはかり、出荷作業の時間短縮に取組んだ。具体的には「新荷合わせシステムの導入」「ロータリーラック導入によるバラ商品の入出庫作業の自動化、および検品者への検品渡しの自動化」「商品ごとの受注頻度に応じた商品配置の見直し」の対策を実施した。その結果、新システム稼働前に比べ、1日あたり70分以上出荷作業完了時間の短縮に成功した。【取扱商材】ねじ工具及び締結部品関連品

各発表者に記念品贈呈

休憩

## 特別講演 トヨタ流問題解決とカイゼンの進め方 ~一人ひとりの問題意識向上につながる仕組み作り~

● トヨタ流問題解決とは ● 効率的なカイゼンの進め方 ● モチベーション向上の仕掛け

略歴

のぞみ経営研究所 所長 **中野 昭男 氏**

15:40  
16:40  
1973年、トヨタ自動車工業(株)(現トヨタ自動車(株))入社後、生産設備の保全管理に携わり、物流エンジニアリング部へ異動、その後、物流コンサルティング事業立ち上げに参画、部門全体の(株)豊田自動織機への統合に伴い、同社へ出向し、3PL事業として冷食物流センターの立ち上げに参画。2004年にトヨタ自動車(株)復帰、TQM(総合的品質管理)推進部へ。2011年同社定年退職、のぞみ経営研究所を設立。  
【資格】中小企業診断士、物流技術管理士 【著者】質創造マネジメント(共著)2013年9月



## 閉会挨拶

**篠原 和豊**

関西物流改善事例発表会2015実行委員会  
日本ロジスティクス研究会 関西支部 支部長

16:40  
16:45

## 開催概要

**名称** 関西物流改善事例発表会2015

**目的** 物流現場の改善事例を広く募集し、その発表を通じて、物流業務における顧客サービスや品質、生産性の向上、省エネ対策や3Rの推進、CO<sub>2</sub>や廃棄物の削減など、物流効率化や環境負荷軽減活動の推進に資することを目的とする。

**テーマ** 『強い現場で未来を拓く』

**会期** 2015年10月27日(火)

**会場** ホテル大阪ベイトワー  
大阪市港区弁天1-2-1  
TEL. 06-6577-1111

**主催** 公益社団法人  
日本ロジスティクスシステム協会  
日本ロジスティクス研究会 関西支部

**企画運営** 関西物流改善事例発表会2015  
実行委員会

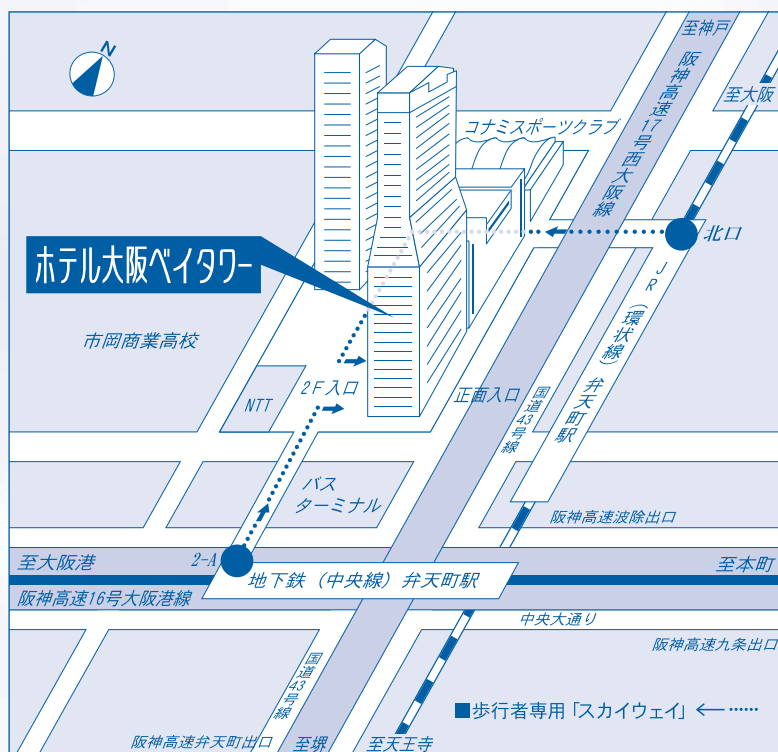
**事務局** 公益社団法人  
日本ロジスティクスシステム協会  
関西支部  
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22  
ハービスENTオフィスタワー19F  
TEL. 06-4797-2070 FAX. 06-4797-2071

## 実行委員会 委員一覧

(敬称略・順不同)

委員長	牧 邦彦	ワコール流通(株) 代表取締役社長
副委員長	前谷 恭司	シャープ(株) 経営企画本部 物流推進センター 所長
委員	岡本 誠一	(株)エヌ・ティ・ティ・ロジスコ 西日本営業部 部長
〃	高田 充康	オムロン住倉ロジスティック(株) 取締役 企画管理統括部 部長
〃	近藤 太郎	キリングループロジスティクス(株) 西日本支社 物流管理部 部長
〃	村上 義則	コクヨサプライロジスティクス(株) CSオペレーション部 近畿IDC 統括所長
〃	金本 俊哉	佐川グローバルロジスティクス(株) 営業部 大阪支店 支店長
〃	佐久間慎二	JILSアドバイザー(元)トヨタ部品大阪共販(株) 常務取締役
〃	池田 隆	生活協同組合コープこうべ 情報・物流推進部 業務システム統括
〃	秋山 政泰	センコー(株) 人材教育部 人材開発グループ長 部長
〃	井上 謙二	ダイキン工業(株) 物流本部 物流改革専任部長
〃	山下 茂	ダイセル物流(株) 安全品質推進部長 兼 安全品質共育センター長
〃	井上 宗満	大和物流(株) 西日本営業開発1部 次長 兼 営業第1グループ グループ長
〃	齋藤 賢二	帝人物流(株) ソリューション第1部長
〃	石村 俊介	日本通運(株) 関西営業開発部 次長
〃	石寺 勝秀	日本ロジスティクス研究会 関西支部 支部委員
〃	篠原 和豊	日本ロジスティクス研究会 関西支部 支部長
〃	稲森 浩樹	(株)日立物流 西日本統括本部 事業企画部 部長
〃	辻 孝	(株)フリゴ 業務推進部 部長
〃	望月 彰	(株)間口 ロジ事業部 統括部長
〃	橋本 誠司	ヤマトシステム開発(株) 地域統括営業本部 関西支店 大阪みなとロジスティクスセンター センター長
〃	宮澤 聡	リコーロジスティクス(株) 執行役員 関西事業部 事業部長

## 会場案内



## ホテル大阪ベイトワー

〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-1 (ORC200内)  
TEL 06-6577-1111

### 【交通案内】

- ◆ JR環状線「弁天町」駅 [北口]より徒歩4分  
地下鉄中央線「弁天町」駅 [2-A出口]より徒歩2分  
(歩行者専用「スカイウェイ」でホテル2F入口へ直結)

※公共の交通機関をご利用ください。

**参加料規定 (消費税込み)**

	参加料	1社から3名以上参加の場合 (3名様以降の参加料)
日本ロジスティクスシステム協会 会員 日本ロジスティクス研究会 会員	16,200 円/1名	10,800 円/1名
上記会員外	24,840 円/1名	20,520 円/1名

※上記料金には、テキスト代が含まれています。昼食代は含まれておりません。  
 ※1社から3名以上参加の場合は、一括でお申込みください。  
 ※都合によりプログラムが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

**ご 注 意**

- テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はいたしておりません。
- スライド内容を撮影する目的での写真撮影および講演内容の録音はご遠慮ください。

**◆有資格者優待 (フォローアッププログラム)**

当協会では、有資格者のためのフォローアッププログラムを実施しております。本プログラムは、当協会主催の講座で習得した知識をより深く実践の場で活用できる能力を身につけたいという、有資格者からの強い希望を受けて、当協会認定の資格\*をお持ちの方に、当協会主催のプログラムを、優待料金にてご提供するものです。実践力の強化、最新の情報収集の場として、ぜひご利用ください。

◇ フォローアッププログラム参加料 (消費税込) .....10,800円  
 (注) フォローアッププログラムにお申し込み後、参加者が資格をお持ちでない方に変更になった場合は、参加料の差額を請求させていただきます。あらかじめご了承ください。

申込欄の該当保有資格にチェックをして下さい。  
 ※ロジスティクス経営士 (経営)、国際物流管理士 (国際)、グリーンロジスティクス管理士 (グリーン)、物流技術管理士 (物流)、物流現場改善士 (改善)

**参加申込締切日**

- 2015年10月26日(月)

**参加定員**

- **300名** (定員になり次第、締め切らせていただきます)
- 先着順に受付ます。
- 開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。
- 定員に余裕のある場合のみ当日受付も行いますので、事前に事務局にご確認のうえ、直接会場受付へ申込書または名刺をご持参ください。後日請求書をお送りいたします。

**参加申込方法**

- 下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXまたは郵送にて事務局までお申し込みください。
- 参加者へ「参加証」と「請求書」を参加日の約1週間前までにお送りいたします。お手元に届かない場合には、ご連絡をお願いいたします。
- 開催間近のお申し込みについては、参加証をFAXにてお送りいたします。

**参加料支払方法**

- 請求書を発行いたしますので、指定の銀行口座にお振り込みください。  
 ※当日現金のお取り扱いはいたしておりませんのでご了承ください。
  - お支払いは、原則として開催前日までにお願ひ申しあげます。  
 (開催後になる場合は、支払予定欄に明記してください)
  - 振込手数料は、お客様にてご負担願います。
- 【お願ひ】**
- 参加予定の方のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
- 【キャンセル規定】**
- (注) キャンセルは、FAXでのご連絡のみ申し受けます。
  - 開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算) …参加料(消費税を除く)の30%
  - 開催前日および当日 …参加料(原則として消費税を除く)の全額

**参加申込先/プログラム内容の問い合わせ先**

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 関西支部  
 TEL. 06-4797-2070 FAX. 06-4797-2071

● **関西物流改善事例発表会2015** ● 開催期日 2015年10月27日(火) 支払予定日 月 日払い

フリガナ 会社名 **【日本ロジスティクス研究会 篠原 様ご紹介】**

事業所名  会 員  会員外 保有資格

参 加 者	フリガナ氏名1	所 属 役職名			<input type="checkbox"/> 経 営 <input type="checkbox"/> 国 際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物 流 <input type="checkbox"/> 改 善
	勤務先住所	〒 - 都道府県			
	TEL	- -	FAX	- -	取得期 期
	E-mail				
	フリガナ氏名2	所 属 役職名			<input type="checkbox"/> 経 営 <input type="checkbox"/> 国 際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物 流 <input type="checkbox"/> 改 善
	勤務先住所	〒 - 都道府県			
	TEL	- -	FAX	- -	取得期 期
	E-mail				
	フリガナ氏名3	所 属 役職名			<input type="checkbox"/> 経 営 <input type="checkbox"/> 国 際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物 流 <input type="checkbox"/> 改 善
	勤務先住所	〒 - 都道府県			
	TEL	- -	FAX	- -	取得期 期
	E-mail				
	フリガナ氏名4	所 属 役職名			<input type="checkbox"/> 経 営 <input type="checkbox"/> 国 際 <input type="checkbox"/> グリーン <input type="checkbox"/> 物 流 <input type="checkbox"/> 改 善
	勤務先住所	〒 - 都道府県			
	TEL	- -	FAX	- -	取得期 期
	E-mail				

参加料合計 名 円 協会への連絡事項

※参加証、請求書は原則として合計金額を最上段(氏名1)の方にお送りいたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。 KA-1540

※公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー (<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>) をご覧ください。